
竹原市地域福祉計画



平成24年(2012年)3月

竹 原 市

ごあいさつ

本市では、めざす将来像『住みよさ実感 瀬戸内交流文化都市 たけはら』の実現に向けて、『健やかで支えあう安心のまちをつくろう』を施策の柱とし、市民一人ひとりが、安心して充実した生活が送れるよう、地域で支えあう福祉社会づくりを推進しています。



また、市民の皆様などと行政が連携・協力し、地域福祉をはじめ、共通の目的のためにそれぞれの得意分野や活動を活かして知恵や汗を出しあい、ともにまちづくりに取り組む『住民協働のまちづくり』を進めています。

しかしながら、昨今の少子高齢化や核家族化をはじめ社会経済情勢の変化に伴い、子育て家庭に対する支援、子どもや高齢者などに対する虐待の防止、災害など緊急時における高齢者や障害のある人の支援体制の構築など、地域における生活課題はより多様化・複雑化しております。

このような中で、今後の地域福祉の推進にあたっては、市民の一人ひとりが身近な生活のなかで生じた課題を、自らの問題として捉え、その解決に向けて地域福祉推進の担い手となっていくことが必要であり、地域の生活課題や市民の福祉ニーズを踏まえつつ、地域福祉推進の方向性と具体的な取組について明らかにしていくため、「竹原市地域福祉計画」を策定いたしました。

この計画では、基本理念を『やっぱりええね たけはら～みんなで支えあう 安全・安心・協働のまち～』と定め、すべての人の人権が尊重され、だれもが安心でき、いきいきと健やかな生活が送れるよう、地域で暮らすさまざまな人々が力を合わせ、それぞれの得意分野や活動を活かして知恵や汗を出しあい、全市的な地域福祉活動の展開を図ってまいります。

今後とも、市民の皆様とともに、ふれあいと支えあいの心豊かな温かい地域社会の実現に向けて取り組んでまいりますので、市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

終わりに、本計画の策定にあたりまして、多大なご尽力を賜りました竹原市地域福祉計画推進委員の皆様をはじめ、貴重なご意見やご提案をいただきました多くの皆様のご協力に厚くお礼申し上げます。

平成24年3月

竹原市長 小坂 政司

◆◆◆ 目 次 ◆◆◆

第1章 計画の策定にあたって	1
1. 計画策定の背景と目的	1
2. 計画の位置づけと期間	6
3. 計画の策定体制	7
第2章 地域福祉を取り巻く状況と課題	8
1. 竹原市の現状	8
2. 地域福祉に関する市民の意識	16
第3章 計画の基本的な考え方	34
1. 計画推進にあたっての課題	34
2. 地域福祉推進の基本方向	37
第4章 地域福祉の推進に向けた取組	42
1. 人と人とのつながりづくり	43
2. 福祉活動の推進と担い手づくり	52
3. 各種サービス・相談支援を受けやすい仕組みづくり	63
4. 人にやさしい福祉のまちづくり	72
第5章 計画の推進に向けて	78
1. 計画の推進体制	78
2. 計画の進行管理	87
参 考 資 料	88
資料1：計画策定の体制と経過	88
資料2：用語の説明	93